

商品名 消毒用エタプロコール 添付文書情報

一般名	消毒用エタノール	薬価	7.30
規格	10mL	区分	
製造メーカー	日興製薬	販売メーカー	日興製薬 丸石製薬 日本新薬 シオエ製薬
薬効	2. 個々の器官系用医薬品 26. 外皮用薬 261. 外皮用殺菌消毒剤 2615. アルコール製剤		

消毒用エタプロコールの用法・用量

本品をそのまま消毒部位に塗布する。

消毒用エタプロコールの効能・効果

手指・皮膚の消毒、手術部位（手術野）の皮膚の消毒、医療機器の消毒。

消毒用エタプロコールの副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には使用を中止するなど適切な処置を行うこと。

2. その他の副作用：

- [1] 過敏症：（頻度不明）発疹等。
- [2] 皮膚：（頻度不明）皮膚刺激症状。

消毒用エタプロコールの使用上の注意

【禁忌】

損傷皮膚及び粘膜には使用しないこと〔刺激作用を有する〕。

【臨床検査結果に及ぼす影響】

注射部位に発赤を起こすことがあるので、アレルギーテストの判断を妨害することがある。

【適用上の注意】

1. 薬剤使用時の注意：

- 1) 外用にのみ使用すること。
- 2) 経皮的エタノール注入療法（PEIT）には使用しないこと。
- 3) 眼に入らないように注意する（入った場合には水でよく洗い流す）。
- 4) エタノール又はイソプロパノール蒸気に大量に又は繰り返しさらされた場合、粘膜への刺激、頭痛等を起こすことがあるので、広範囲又は長期間使用する場合には、蒸気の吸入に注意すること。
- 5) 同一部位に反復使用した場合には、脱脂等による皮膚荒れを起こすことがあるので注意すること。
- 6) 本剤は血清、膿汁等のタンパク質を凝固させ、内部にまで浸透しないことがあるので、これらが付着している医療機器等に用いる場合には、十分に洗い落としてから使用すること。
- 7) 合成ゴム製品、合成樹脂製品、光学器具、鏡器具、塗装カテーテル等には、変質するものがあるので、このような器具は長時間浸漬しないこと。
- 8) 引火性があり、爆発の危険性もあるため、火気（電気メス使用等も含む）には十分注意すること。
- 9) 電気メス等を使用する場合には本剤を乾燥させ、アルコール蒸気の拡散を確認してから使用すること（電気メスによる発火事故が報告されている）。

【取扱い上の注意】

火気を避けて保存すること。

【保管上の注意】

室温保存。

